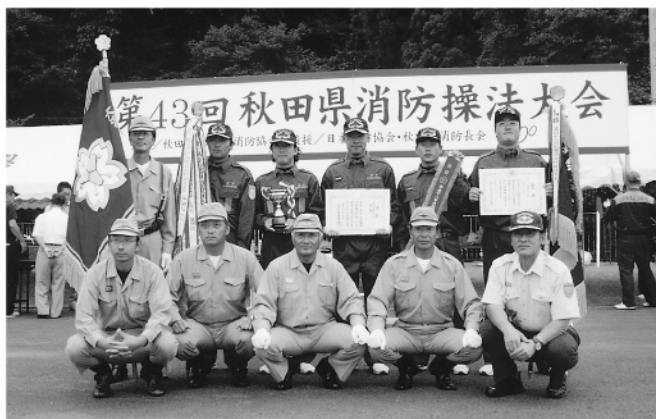


平成十八年九月五日、開会式前に降った雨も上がった由利本荘市岩城内道川の秋田県消防学校放水訓練場では第四十三回秋田県消防操法大会が行われた。大会には、県内九支部から代表になられた小型ポンプ操法の部十隊及びポンプ車操法の部八隊が出場し競われた。

このたび、ポンプ車の部で優勝された大潟村消防団第三分団は全国大会への出場回数には五回、優勝一回、準優勝二回、優良賞一回と上位の成績を納めている。また、小型ポンプ操法の部で優勝された横手市十文字消防団は全国大会の出場回数は二回を誇っている第三分団である。今年の実力一位は、さすがと言われる由縁でもある。なお、全国大会への本県の出場枠はポンプ車操法の部である。

なお、十月十九日に開催される全国大会は、平成七年に発生した阪神・淡路大震災から満十年が経過したことを考慮されて、横浜市の会場から、はじめて兵庫県三木市で行われる。



ポンプ車操法の部 優勝 大潟村消防団第3分団



小型ポンプ操法の部 優勝 横手市十文字消防団第3分団



第1線・第2線の火点へ放水

ポンプ車操法の部優勝……大潟村消防団第三分団  
 兵庫県三木市で開催される全国大会へ出場  
 横手市十文字消防団第三分団  
 小型ポンプ操法の部優勝……  
 男鹿潟上南秋支部

# 第四十三回 秋田県消防操法大会



題 字  
 初代会長 松野 盛吉  
 定 価 1部 5円  
 (購読料は年会費に含む)  
 発行人  
 〒010-0951  
 秋田市山王四丁目1番2号  
 秋田地方総合庁舎内  
 秋田県消防協会  
 会長 中 泉 松之助  
 電話 018-832-3791  
 FAX 018-834-2706

印 刷  
 〒010-0951  
 秋田市山王7丁目5-29  
 株式会社 松原印刷社  
 電話 018-862-8760

平成十八年度全国統一防火標語  
 『消さないで  
 あなたの心の  
 注意の火』



井川町消防団

團 長  
 浅野 周一

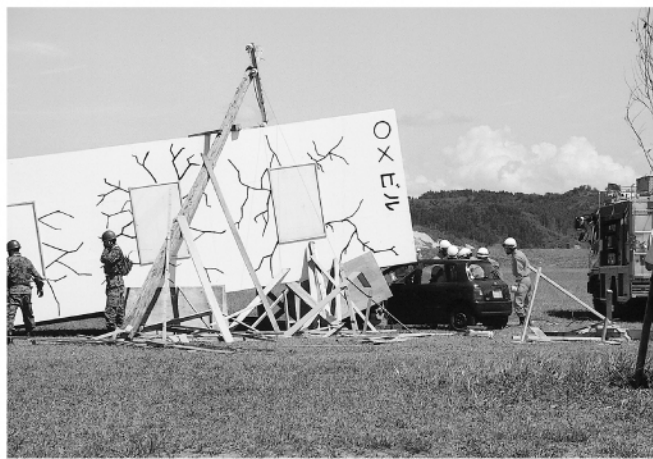
## 新団長紹介

(あさの しゅういち)  
 昭和二十四年一月三十日(五十七歳)  
 昭和四十六年十一月一日井川町消防団に入団、班長、部長を経て、平成十三年一月一日副分団長、平成十五年二月五日分団長、平成十八年八月十八日井川町消防団長となる。(会社員)

平成十八年九月一日、午前七時頃、秋田県沖を震源とした震度六強の地震により、家屋の倒壊や橋、道路の損傷、中高層ビルの亀裂、列車の脱線、油の漏洩、タンク火災、津波による漁船の転覆等による被害が発生したほかライフライン(電力・通信・水道・ガス)に被害がでたことから、災害対策本部が設置され、防災関係機関に出動要請、住民の避難誘導、負傷者の救出、救護、被災者に対する食糧の供給、消火活動、ライフラインの応急復旧の実践的な訓練が行われた。訓練に参加したのは男鹿地区消防本部、湖東地区消防本部、男鹿市消防団、潟上市消防団、大潟村消防団ほか65機関・団体が6千人強参加し、協力された。午前八時四十五分から男鹿市民文化センターで訓練の実施説明を終えたのち、男鹿市内では19項目の訓練が実施され、男鹿みなと市民病院の屋上では、ヘリコプターによる救助や梯子車による中高層階に取り残された者の救助、列車脱線による負傷者の応急手当、三次医療機関へのヘリコプターでの搬送訓練、LPガス洩れの応急処置、船川港元浜町地区のバケツリレー、水幕による防火、放水等の街区火災防衛訓練、秋田国家石油備蓄基地での

平成十八年度秋田県総合防災訓練  
 日本海に突き出ている地形  
 国家石油備蓄基地のある  
 男鹿市で実施される

ミニタンクに引火しての油火災に対する泡消火、海上での油回収後油処理剤の散布や巡視船等による攪拌放水を実施、男鹿マリナーでは漁船転覆による救命索を発射し負傷者の救出、津波でさらわれた釣り人をヘリコプターによる救助し医療機関への搬送、マリンパーク周辺では地震や火災等を想定し水道・ガス、電力、通信施設復旧訓練、応急橋梁仮設訓練、倒壊家屋からの救出と救急搬送の訓練、婦人会等による炊き出し訓練等が実施された。閉会式では主催者である寺田知事、佐藤男鹿市長のあいさつ、来賓者を代表して中泉県議会議長(県消防協会会長)、加藤県議会議員のあいさつがあった。



第五十九回 秋田県消防大会 ー 第二回 消防団員意見発表会より

「消防団に入りたいたんですが」



大館北秋田支部代表  
北秋田市消防団 阿仁支団第二分団  
団員 高 頭 義 幸

私は六年前に、知り合いも親戚もない未知の地、阿仁町に越してきました。新潟県長岡市で、生まれ育ち、二十代中頃から十年ほど東京に住み、そこで、消防団に入るきっかけとなる、あるすばらしい人との出会いがありました。その人は常々「自分のことだけではなく、人のために何が出来ることが大切なことだ。また、人間を触発するのは人間の情熱である。」が口癖で、それを地で行く人でした。それまでの私は、火事は消防、犯罪は警察と、ボランティア精神という考えは皆無でした。

その頃、地球温暖化問題が取り沙汰されており、森林が温暖化防止につながることを知った一方で、日本国土の七割を占める森林で仕事をする林業が衰退している現状を耳にし、アウトドアを通じ山や川に興味があった私は、「地球温暖化の阻止につながる森林を護りたい。微力ながら地球のため、人のためになれば。」と考え、「山仕事で生計を立てよう」と一大決心をし、阿仁町でその希望の職に就いて日々励んでいます。そんなある日、通勤中に消防署の前を通り、消防団というものがあつたはずだ。」と思い、近所の人に尋ねました。「何とせば消防団に入るの？」すぐに、「あいく、消防団に入るってか？せば分団長とこさ行ってみれ」との事。さっそく分団長の家の

門を叩き、「消防団に入りたいたんですが」と言うと、分団長は、あなた誰という顔で、戸惑っているようでした。あとから、自ら消防団に入団したい、という変人は今までひとりもいなかったと聞きました。さらに、越してきたばかりの初対面だったので無理も無かつたでしょう。人のためになる活動がしたいと説明し、即入団することができました。消防団に入ったおかげでいぶ町にも慣れ、消防団の活動である小型ポンプ操法、規律訓練、駆けつけ訓練や山での遭難救助など様々な訓練や実践を通じ人々とコミュニケーションをとっています。

ある日突然、シヨンをとっています。平成十六年十月二十三日午後五時五十六分、マグニチュード六・八、震度七の新潟県中越地震が起きました。旅先でかなり強い揺れを感じた私は、まさか秋田県では、と思い電話すると、震源地は新潟だと知らされました。すぐに実家に連絡を取りましたが、電話がつながったのは翌日のお昼近くでした。「皆、大丈夫か？」と聞くと「家族は皆無事だが、家は全壊状態だ。」とのこと。「今から行くから、何かほしいものは？」と聞くと、「絶対来るな！今来てもどうにもならない。」と言われました。一週間後、実家に向かう途中で来るなど言われた意味がわかりました。道路は波を打ち

陥没し、マンホールは出っ張り、満足に車を走らせることができませんでした。実家に着いて、大部分片付いていたのに驚きました。話なしを聞くと、余震の続く中、倒壊寸前の家からボランティアの人たちが荷物を倉庫に運んでくれたそうです。この新潟中越地震を通じ、私はいろいろな経験をし、多くを学びました。自衛隊、消防、警察をはじめ、全国から多くの組織や一般のボランティアが駆けつけ、「自分のことだけでなく他の人のために何か出来るのか」という精神、一人ひとは微力でも、組織となった時の強さ、組織力がこれからは要求されるのではないのでしょうか。そういう意味でまさに消防団は必要な組織だと思います。

秋田に戻ってから冷静に考え、もしこのクラスの地震が、阿仁町に起きたら条件が悪ければ、新潟中越地震より被害が大きくなるのではないかと、しかも、災害はいつ起きるかわかりません。高齢化が加速している当阿仁地区では、火災や災害時頼りにされるのは消防団ですが、最近では入団する若者が減っています。ひとりでも多くの若者に消防団の大切さを訴え、進んで消防団に入団したい、と思える組織にしていかなければならないと考えています。と発表されました。

これらは 第五十九回秋田県消防大会で行われた第二回消防団員意見発表会の内容です。



トーハツ消防ポンプ  
モリタ自動車ポンプ  
消防被服全般  
秋 田 県 代 理 店

総合防災設備センター

**株式会社 高 義 商 会**

(営業種目) トーハツ小型動力ポンプ  
モリタ自動車ポンプ  
ジェットホース  
消防被服全般  
消火報知器各種  
消 火 器 各 種

〒012-0105 本社 湯沢市川連町字万九郎屋布32  
☎(0183)(42)2125  
〒019-0504 十文字町本町 ☎(0182)(42)0032  
〒012-0844 湯沢市田町 ☎(0183)(73)2588



地域の防災、災害対策に貢献！

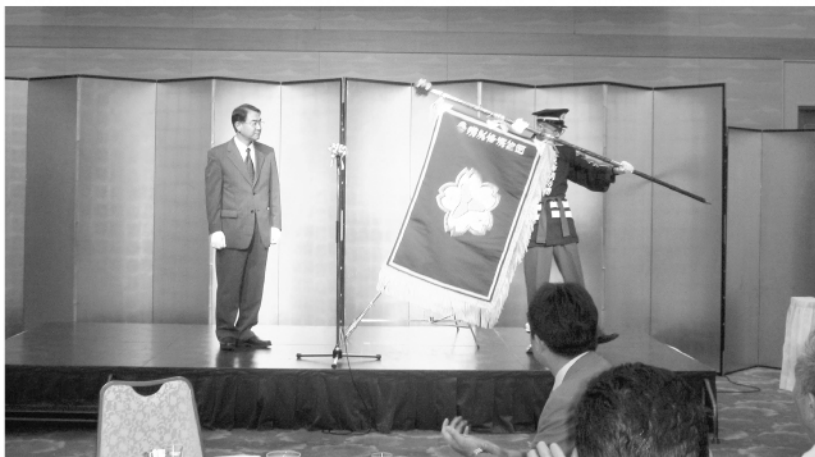
**消 防 設 備**

ポンプ自動車  
小型ポンプ  
ホース

火災報知器  
スプリンクラー  
消火器

**猿田興業株式会社**

秋田市山王六丁目10番9号 TEL018 (863) 1551(代)  
猿田興業ビル7F FAX018 (824) 3651



平成十八年八月二十三日、湯沢グラウンドホテルで、新湯沢市が誕生して二年目に入り、「地域住民の信頼に応えるため、これまでの良き伝統を継承しつつ、近代消防としての認識・技能の向上に励み、いかなる災害にも対応できる体制づくりのため、四つの消防団が合併した」ことから湯沢市鈴木市長から奥山湯沢市消防団長へ団旗の授与が行われた。また、団員へのお披露目と祝賀会が開かれた。

**湯沢市消防団旗授与式及び  
お披露目祝賀会行われる**



平成十八年八月十八日、毎年、情操教育の一貫として、消防学校初任教育学生三十九名により、千秋公園本丸に建立されている殉職された「消防組員招魂碑」の敷地の玉石を寄せてのゴミの除去やタワシや布切れで碑を丁寧に清掃をしていた。特別に、銀杏の木の枯枝や松の枝を切り落としていた。また、正午から雨が降り、さらには清められませんでした。ご苦労様でした。

**秋田県消防学校第六十期  
初任教育学生による  
「殉職組員招魂碑」の  
清掃作業行う**

消防 半天・帯・団旗  
優勝旗・ゼッケン  
手拭・タオル・のれん  
旗幕類名入染物専門

**寺 田 染 工 場**

横手市清川町 ☎32-0416

**双 眼 鏡**

譲渡済みの「消防会館」  
解体作業はじまる。

消防会館は、昭和37年4月24日に竣工。その後、昭和46年6月1日に増改築して新装オープン。依頼35年と44年経過した建物は、ホテル部門の利用者減や建物の老朽化が著しいことから平成18年5月には、社会福祉法人に譲渡された。

その後、建物へ愛着をお持ちの方々のために、その後、その後の状況を双眼鏡でお知らせ、お盆過ぎには、建物内部から解体がはじまっている模様である。

**株式会社 タカギ**

秋田県横手市寿町1番28号  
TEL (0182) (32) 3880

(営業種目)

日本機械自動車ポンプ	キンパイホース
トータツポンプ	シバウラポンプ
各種消防機械器具	各種消火器
消防設備保守点検	

ホームページ <http://www.17.ocn.ne.jp/~takagi/>  
E-mail [ykttkg@jasmine.ocn.ne.jp](mailto:ykttkg@jasmine.ocn.ne.jp)

森田ポンプ	ラビットポンプ
桜ホース・ソフト吸管	消防被服一式
各種消火器	消防機器一式

---

株式会社 **協 立**  
株式会社 **能代消防センター**

〒016-0846 能代市栄町12の3  
TEL (0185) (52) 6361  
(52) 6494